

酒田市生成AI活用ガイドライン（公開用抜粋版）

初版	令和5年6月	
2版	令和6年6月	対象サービスの名称変更（BardからGemini）
		画像生成AIサービスの利用について追加
		インシデント発生時の報告を酒田市情報セキュリティポリシーに準拠
3版	令和7年2月	対象サービスに公務員AIマサルくん追加
4版	令和7年6月	ChatGPTアカウントを各課代表メールアドレス管理に変更
5版	令和8年4月	名称を「酒田市対話型AI活用ガイドライン」から「酒田市生成AI活用ガイドライン」に変更
		対象サービスに自治体AI_zevo、QommonsAI、さかポスを追加
		対象サービスからChatGPT、Geminiを削除
		対象サービスの名称変更（公務員AIマサルくんから自治体用AIヤマトくん）
		利用手続きを削除
		酒田市情報セキュリティポリシーの全部改定に伴い、留意点（データ入力）を改正
		所管課をデジタル戦略課に変更

ChatGPT等の対話型AIは、業務の効率化や市民サービスの向上等に役立つ可能性が認められる一方、入力データの内容や生成物の**利用の仕方によっては、法律に違反したり、他者の権利を侵害したりする恐れ**があります。そのため、このガイドラインを十分に理解したうえで、適正に利用してください。

基本的姿勢

対話型AIによる生成物は、業務担当者が素案を作成する際の**参考資料の一つ**としての活用にとどめるものとする。生成物を活用した内容を外部に発信等する場合は、担当者が**根拠や正確性等を確認**したうえで案を作成し、酒田市**事務決裁規程に従う**こととする。

利用端末

- ・各課等に貸与しているタブレット端末、SC系PC、LGWAN系PC
- ・個人所有のスマートフォン等で利用した場合、その通信料等は利用者負担とする。

留意点 (生成物活用)

- ・**差別用語や倫理に反する表現**が含まれていないか確認すること
- ・**著作権**を侵害していないか確認すること
- ・**画像生成 A I** による生成物は、庁内利用にかぎること

対象サービス (LG-WAN)

- ・自治体AI_zevo

- ※LG-WANから利用できるため、業務用端末から仮想ブラウザを使わずに利用可能。

- ※定量課金のため、大量のデータを扱う場合はQommonsAIを利用すること。

- ※高度なLLMの利用を希望する場合は、デジタル戦略課に相談すること。

対象サービス (インターネット・ 一部LG- WAN)

- ・自治体用AIヤマトくん

- ・QommonsAI

- ※インターネットでの利用のため、SC系端末・仮想ブラウザ・タブレットから利用可能。

- ・QommonsAI (LG-WAN)

- ※LG-WANから利用できるため、業務用端末から仮想ブラウザを使わずに利用可能。（一部機能制限）

対象サービス (インターネット)

- ・さかポス

- ※インターネットでの利用のため、SC系端末・仮想ブラウザ・タブレットから利用可能。

- ※アンケート分析についてはさかポスを利用し、結果を庁内で共有・蓄積すること。

留意点 (事後)

・問題が発生したと思われる場合は、酒田市情報セキュリティポリシー5.3情報セキュリティインシデントの報告に従い報告するものとする。

業務範囲 (活用事例)

- ① 文章生成 … あいさつ文や一般文書、メールなどの作成
- ② 文章校正 … 誤字脱字や文章の流れなどの確認
- ③ 文章要約 … 会議記録の要約
- ④ アイデア生成 … 事業提案やアドバイス、自分とのブレインストーミングの相手
- ⑤ 情報検索 … 知りたい情報の検索や調査
- ⑥ コード生成 … Excel関数やVBA、Javaなどのプログラムコード生成
- ⑦ 翻訳 … 外国語や日本語への翻訳
- ⑧ その他所属長が許可した業務

その他

・アンケート等があったときは、効果的な活用について積極的に報告するよう努めてください。
・職員でシェアしましょう